

小学部 4年生 生活 年間計画

【2段階】

指導内容	単元名（仮）
ア 基本的生活習慣：食事や用便等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動 (ア)簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとする事。 (イ)簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けること。	(日常生活の指導) 食事、着脱、寝起き、清潔、身なり等、日常生活の指導で取り扱う。家庭との連携。
イ 安全：危ないことや危険な場所等における安全に関わる初歩的な学習活動 (ア)身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとする事。 (イ)安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けること。	行事「避難訓練」 「じぶんのからだをまもろう」 行事「交通安全教室」 「しんごうやひょうしきをかくにんしよう」 「あんぜんにそとをあるこう」 「かしまマップをつくろう」情報機器の活用
ウ 日課・予定：日課に沿って教師と共にする学習活動 (ア)身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事。 (イ)簡単な日課について、関心をもつこと。	(日常生活の指導) 「朝の会」「帰りの会」にて日課の確認をする。
エ 遊び：自分で好きな遊びをすることなどに関わる学習活動 (ア)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする事。 (イ)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつこと。	「みずであそぼう」 「ゲームをしよう」(鬼ごっこ、だるまさんが転んだなど) 「つくってあそぼう」(ゴムで跳ぶおもちゃ) 「むかしあそびをしよう」(地域の高齢者とのかかわり) (いろいろな遊び、道具の片付け)
オ 人との関わり：小さな集団での学習活動 (ア)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事。 (イ)身の回りの人との関わり方に関心をもつこと。	エ 遊びとも十分関連をもたせる。 「4ねんせいがんばろう」 「かんげいかいをしよう」 「こうりゅうかいをしよう」 (FaceTime の利用) 「がんばろう！がくしゅうはっぴょうかい」 「おんがくさいにさんかしよう」 「としよかんへいこう」 「6ねんせいをおくるかいをしよう」感謝の気持ちを伝える。 「おもいでをはっぴょうしよう」
カ 役割：学級等の集団における役割などに関わる学習活動 (ア)身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする事。 (イ)集団の中での役割に関心をもつこと。	日常生活の指導にて、当番の活動、給食等にて係活動を行う。 「かんげいかいをしよう」 「がくしゅうはっぴょうかいがんばろう」 「6ねんせいをおくるかいをしよう」
キ 手伝い・仕事：教師と一緒に印刷物を配ることや身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動 (ア)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事。 (イ)簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。	日常生活の指導にて、当番の活動、給食、清掃等にて係活動を行う。ロッカーの整理整頓、戸締まりの経験。 「そうじをしよう」

<p>ク 金銭の扱い: 簡単な買い物や金銭を大切に扱うことなどに関わる学習活動 (ア)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすること。 (イ)金銭の扱い方などに関心をもつこと。</p>	<p>「おたのしみかいをしよう」自動販売機の利用 「6ねんせいをおくるかいをしよう」</p>
<p>ケ きまり: 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動 (ア)身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする事。 (イ)簡単なきまりについて関心をもつこと。</p>	<p>「ゲームをしよう」(鬼ごっこ、だるまさんが転んだなど) 「みずあそびをしよう」</p>
<p>コ 社会の仕組みと公共施設: 自分の家族や近隣に関心をもつこと及び公園等の公共施設に関わる学習活動 (ア)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。 (イ)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつこと。</p>	<p>「がっこうたんけんをしよう」 「えんそくにいこう」 「かしまップをつくろう」 「としょかんへいこう」公共交通機関利用</p>
<p>サ 生命・自然: 教師と一緒に公園や野山などの自然に触れることや生き物に興味や関心をもつことなどに関わる学習活動 (ア)身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。 (イ)身の回りの生命や自然について関心をもつこと。</p>	<p>「やさいをそだてよう」 「きせつをさがそう」 「いきものをそだてよう」 「たなばたしゅうかいをしよう」 「えんそくにいこう」 「ふゆのあそびをしよう」 「まめまきをしよう」</p>
<p>シ ものの仕組みと働き:身の回りの生活の中で、物の重さに気付くことなどに関わる学習活動 (ア)身の回りにあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。 (イ)身の回りにあるものの仕組みや働きについて関心をもつこと。</p>	<p>「ゲームをしよう」(ゴムで跳ぶおもちゃ) 「つくってあそぼう」(ゴムで飛ぶおもちゃ) 「ふゆのあそびをしよう」(風で動くおもちゃ)</p>